

2016～2017年度 国際ロータリーのテーマ
『人類に奉仕するロータリー』
RI 会長 ジョン F. ジャーム

川崎北ロータリークラブ会長の方針
『楽しい例会にして、出席率を上げよう!』
会長 松波 登



川崎北ロータリークラブ 会報



会長 松波 登 幹事 大塚 正一 会報委員長 入来 武久
事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com
URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/ 例会：毎週水曜日 12：30 クイーン・アリス ガーデンテラス日吉

第2761 例会 平成29年5月24日(水)

点 鐘 松波 登 会長

スマイル体操 茂木 常夫 親睦副委員長

司会と斉唱 野口 隆一 会場監督
山川 哲史 ソングリーダー
「それでこそロータリー」

お客様紹介 齊木 貴 親睦委員

ゲストスピーカー

東京大学名誉教授 日本赤十字社医療センター院長
幕内 雅敏 様

海瀬 亀太郎 様 (東京新橋 RC)

国際ロータリー第2590地区第2グループガバナー補佐
石塚 勝 様 (川崎鷺沼 RC)

戸張 裕康 様 (川崎中原 RC 会長)

川原 俊明 様 (川崎鷺沼 RC 幹事)

出席報告 戸川 俊雄 出席副委員長

会員数 58 名 (対象外 6 名)	出席 36 名	欠席 22 名 出席率 69.23%
前々回訂正 (対象外 5 名)	欠席 18 名	MAKE UP 8 名 訂正出席率 88.89%

欠席者

朝山君	クルーズ君	星野君	花田君	波木井君
濱田君	石井君	洪君	小林(政)君	貝田君
上山君	三浦君	溝淵君	松山君	峯岸君
三平君	妻鹿君	野口(哲)君	重田君	佐久間君
関君	薬科君			

会長報告 松波 登 会長

1. 会員増強・維持について、高良ガバナーより、ガバナーメッセージとコーディネーターニュースが届きました。ポストに配付しましたのでご覧ください。今年度、残り僅かではございますが、皆で力を合わせて会員増強・維持に努めたくよろしくお願いいたします。
2. かわさき鈴虫祭り準備会のご案内
日時：平成29年6月9日(金) 18：00～
会場：精養軒ブルミエ(武蔵中原駅直結)

幹事報告 大塚 正一 幹事

1. 横浜あざみ RC より、例会場変更のお知らせ
2017年6月より、あざみ野ローンテニスクラブ
2F クーポール
お食事、例会前 12：00～12：30 1F レストラン
2. 他クラブ例会臨時変更
 - 川崎鷺沼 RC
5月31日(水) 休会
6月14日(水) 夜間例会とうふ屋うかい鷺沼店
点鐘 18：00
 - 6月28日(水) 休会
 - 新川崎 RC
5月31日(水) 休会
6月7日～8日 1泊移動例会 会長・幹事ご苦労様会
奥湯河原「山翠楼」
6月28日(水) 休会

委員会報告

山川 哲史 親睦委員長

5月31日(水) 親睦夜間例会開催 屋形船「長八」

卓話

ゲストスピーカー紹介 松波 登 会長



先生は幕内3兄弟といわれる有名な医師のひとりです。次男である幕内雅敏先生は、東京大学卒業後、一貫として肝臓外科を専門とし、肝切除術の分野では国内だけでなく、世界的にも業績が広く認められています。30年ほど前に信州大学で、生体肝移植を成功させた外科医としても有名です。

東京大学名誉教授 日本赤十字社医療センター院長 幕内 雅敏 様



昔の肝臓の手術は、術後の生存率はとても低いものでした。大量の出血、肝臓のとり過ぎなどが主な原因でした。肝臓は何パーセント切除しても大丈夫なのかという基準も昔はありませんでした。また、肝臓は心臓の隣にあるので非常に出血しやすい血

流の豊富な臓器です。そこで1980年代の前半に私たちは基準を定めました。その基準より広範囲の切除をする場合はどうするかがその後の課題となっていきました。

	1974～1979年	1980～1986年	計
術死	5 / 26(19.2%)	4 / 196(2.0%)	9 / 222(4.1%)
6ヵ月以内死亡	8 / 21(38.1%)	17 / 192(8.8%)	25 / 213(11.7%)
計	13 / 26(50.0%)	21 / 196(10.7%)	34 / 222(15.3%)

表にあるように、術死、つまり術後30日以内で死亡するケースが70年代後半では19.2%、6ヵ月後では38.1%、合計で半年以内で約50%、半分以上の患者さんが死亡していたこととなります。80年代には、術死が2%、6ヵ月後には8.8%、合計で約10%の患者さんしか死亡しなかったといったように、5分の1にまで死亡率を下げることができました。

出血量が多いということは、肝臓の上と下で流入血の遮断をしなくてはなりません。医学的には短時間血流を遮断しておいて開放すると、阻血に対して組織が強くなるのがわかっています。それはどういうことかということ、心筋梗塞などは血管が詰まってしまうが治療をとおして、その患者さんがその後長生きできるのは同じ論理で説明ができます。つまり人間の臓器は阻血を繰り返すことによって強くなっていくということです。特に90年代になって、これは数多くの論文によって説明されてきました。

1990年代になると肝細胞手術後の短期生存率の変化が見られます。日本肝癌研究会の1990年～

1991年の報告によると、術死率が約1%まで下がっていることがわかっています。また1994年後半～2002年前半の統計だと、転移性肝癌でも再切除率が20%弱の領域にまで下がっています。今では肝切除術も比較的安全に手術が行われていることをご理解いただけたと思います。術後半年で約50%死亡していた時代から比べると、2000年代になってからは、きわめて安全な手術のひとつとして考えられる時代になってきたといえます。

ご清聴ありがとうございました。

ニコニコリポート 相良久征 副会場監督

国際ロータリー第2590地区第2グループ ガバナー補佐 石塚 勝 様 (川崎鷺沼 RC)

本日はお世話になります。幕内先生のお話、楽しみに伺わせていただきました。

川原 俊明 様 (川崎鷺沼 RC 幹事)

お世話になります。本日は幕内先生の素晴らしい卓話が拝聴できるということで、メイクアップさせていただきました。楽しみにしております。

戸張裕康様 (川崎中原 RC 会長)

先日の川崎中原 RC30周年に多数のご列席いただきましたこと、本当にありがたくお礼申し上げます。これからも松波会長、他皆様にご指導をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

松波 登 会長、大塚 正一 幹事

幕内様、本日の卓話よろしくお願いたします。

戸川 俊雄 君、若林 潤 君、北村 善市 君、柳澤 信夫 君

幕内先生、今日はようこそおいでくださいました。卓話を楽しみにしております。

横山 芳春 君

幕内先生、昨年、診察していただいた際には、大変お世話になり、ありがとうございました。

武田 信平 君

フロンターレは昨夜、ACL決勝トーナメント1回戦の第1戦をタイのムアントンと敵地にて戦いました。前半終了間際に失点しましたが、後半に3得点して逆転勝利。また、19日に行われたJリーグ第12節は、アウェーで鹿島アントラーズと戦い、3対0で勝利し3連勝。徐々に調子が上がってきました。

茂木 常夫君、相良久征君、谷口一成君

フロンターレ ACL 決勝トーナメント、ムアントン戦快勝おめでとございます。来週のホーム楽しみにしています。